

# 様式1 地区の概要

十河

## 1.地区の概要

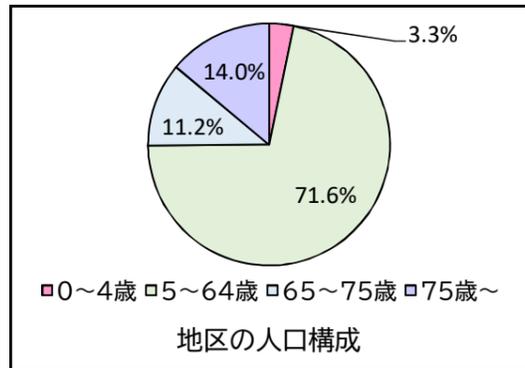
- ・市の東部に位置する。
- ・北部は氾濫平野、南部は山地、台地・段丘とこれを刻む平野となっている。
- ・地区の中心に吉田川が流れる。
- ・県道など主要な道路が通る。
- ・65歳以上の高齢者が全体の25.1%を占める。



位置図

## 2.人口

		総人口 8,738 人	地区の割合	市の割合
人口	0～4歳	285 人	3.3 %	3.4 %
	5～64歳	6,256 人	71.6 %	67.8 %
	65～75歳	977 人	11.2 %	12.2 %
	75歳～	1,220 人	14.0 %	16.7 %
65歳以上の人口		2,197 人	25.1 %	28.8 %
世帯数		3,965 世帯		
世帯人員		2.2 人/世帯 2.0 人/世帯		
人口密度		1485.6 人/km <sup>2</sup> 1111.8 人/km <sup>2</sup>		



## 3.要配慮者利用施設

洪水発生時	楓の森整形外科、松本助産院、愛コンシェル ココロン(サービス型高齢者向け住宅)、愛コンシェル ココロン(デイサービス)、ロベリア、若葉保育園、ハッピービーンズ
高潮発生時	-
土砂災害発生時	-

## 4.自主防災組織

十河校区コミュニティ協議会自主防災会

## 5.指定緊急避難場所・指定避難所

名称	住所	電話 市外局番 087	指定 避難所	災害対応の可否*						
				洪	内	土	高	地	津	火
十河小学校	十川西町366-5	848-0319	○	○	○	○	○	○	○	○
十河コミュニティセンター	十川西町299-1	848-0166	○	△	○	○	○	○	○	×

\*災害対応の可否:「○」の現象に対応、「△」条件付き対応、「×」未対応 洪:洪水 内:内水氾濫 土:土砂災害 高:高潮 地:地震 津:津波 火:大規模な火災

## 6.防災関連施設等

市役所、総合センター・支所・出張所等	-
消防署・消防分署・出張所	-
警察署・交番・駐在所	-
広域救護病院・市立病院	-
ヘリコプター臨時離着陸場	-
水位観測所等	中ノ川(R-6)、吉田川橋

## 7.土砂災害警戒区域箇所数

急傾斜地	特別警戒区域	2 箇所
	警戒区域	2 箇所
土石流	特別警戒区域	- 箇所
	警戒区域	- 箇所
地すべり	警戒区域	- 箇所

## 8.各災害による浸水面積

災害種別	浸水深別面積(m <sup>2</sup> )				
	～50cm	～3m	～5m	～10m	10m以上
河川の氾濫	644,890	1,918,500	10,730	-	-
津波	-	-	-	-	-
高潮	-	-	-	-	-

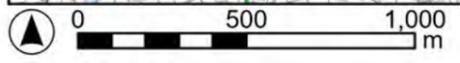
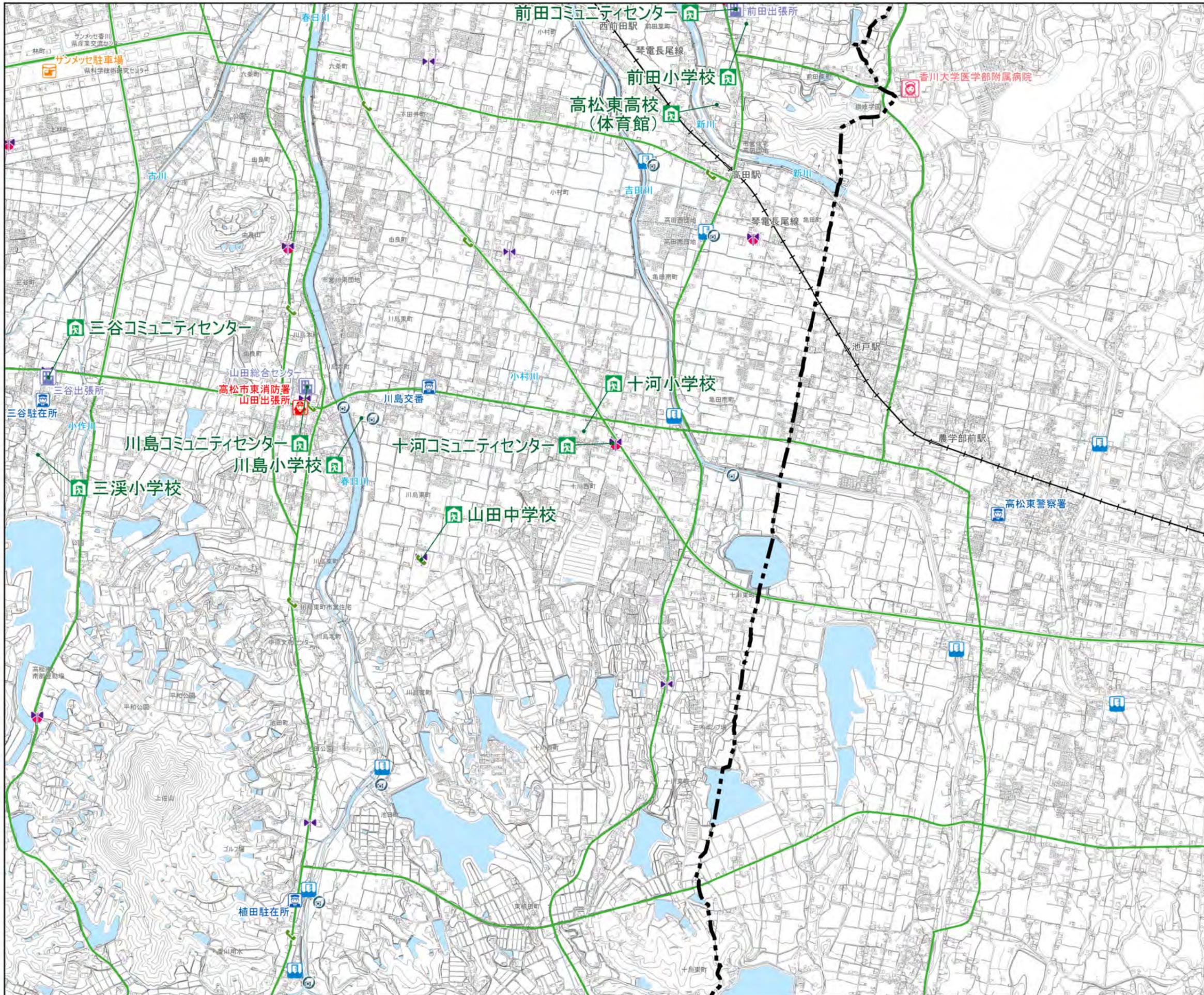
## 9.防災対策の課題

地震時:山沿いでは、余震に備えて土砂災害の危険がある地域からの避難が必要である。  
風水害:低地で洪水による浸水が予想されている。また、山沿いでは土砂災害の危険がある。大雨や台風等が予想される場合は、危険な場所から安全な場所への早めの避難が必要である。

# 様式2 防災マップ 【十河】 凡例

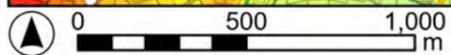
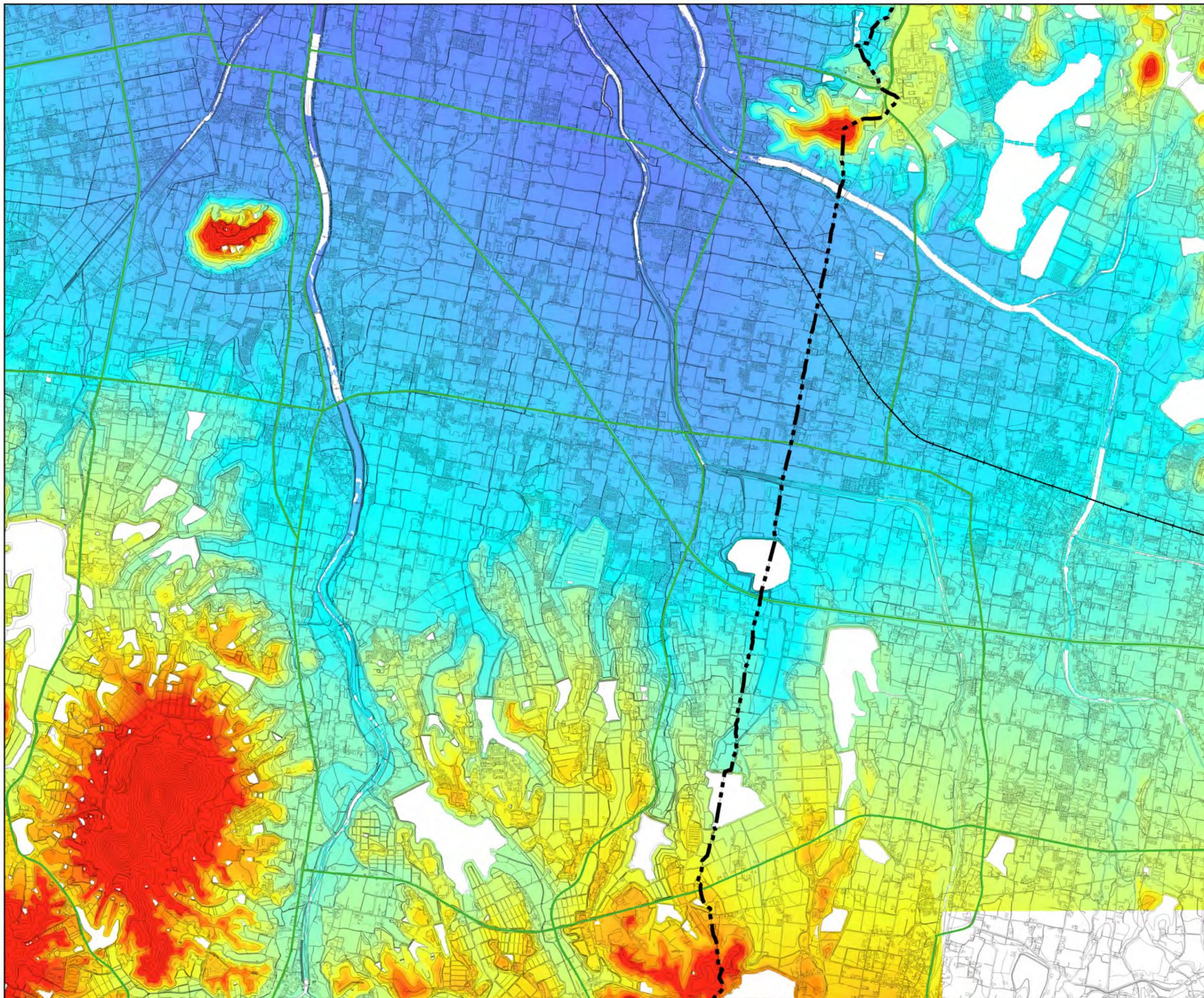
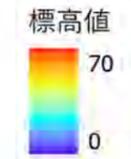
-  指定緊急避難場所・指定避難所※
-  広域救護病院・市立病院
-  市役所・総合センター・支所・出張所等
-  消防署・消防分署・出張所
-  消防団屯所
-  警察署・交番・駐在所
-  ヘリコプター臨時離着陸場
-  公衆電話
-  屋外拡声子局
-  河川監視カメラ等
-  水位観測所
-  潮位観測所
-  地下道・アンダーパス
-  高松自動車道
-  国道・県道など主要道路
-  鉄道 (JR)
-  鉄道 (こことん)

※津波避難ビルは様式6を確認してください。



様式3  
標高マップ  
【十河】  
凡例

- 高松自動車道
- 国道・県道など主要道路
- 鉄道 (JR)
- 鉄道 (こてでん)



# 様式4 洪水・土砂災害 ハザードマップ 【十河】 凡例

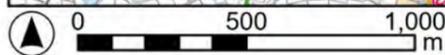
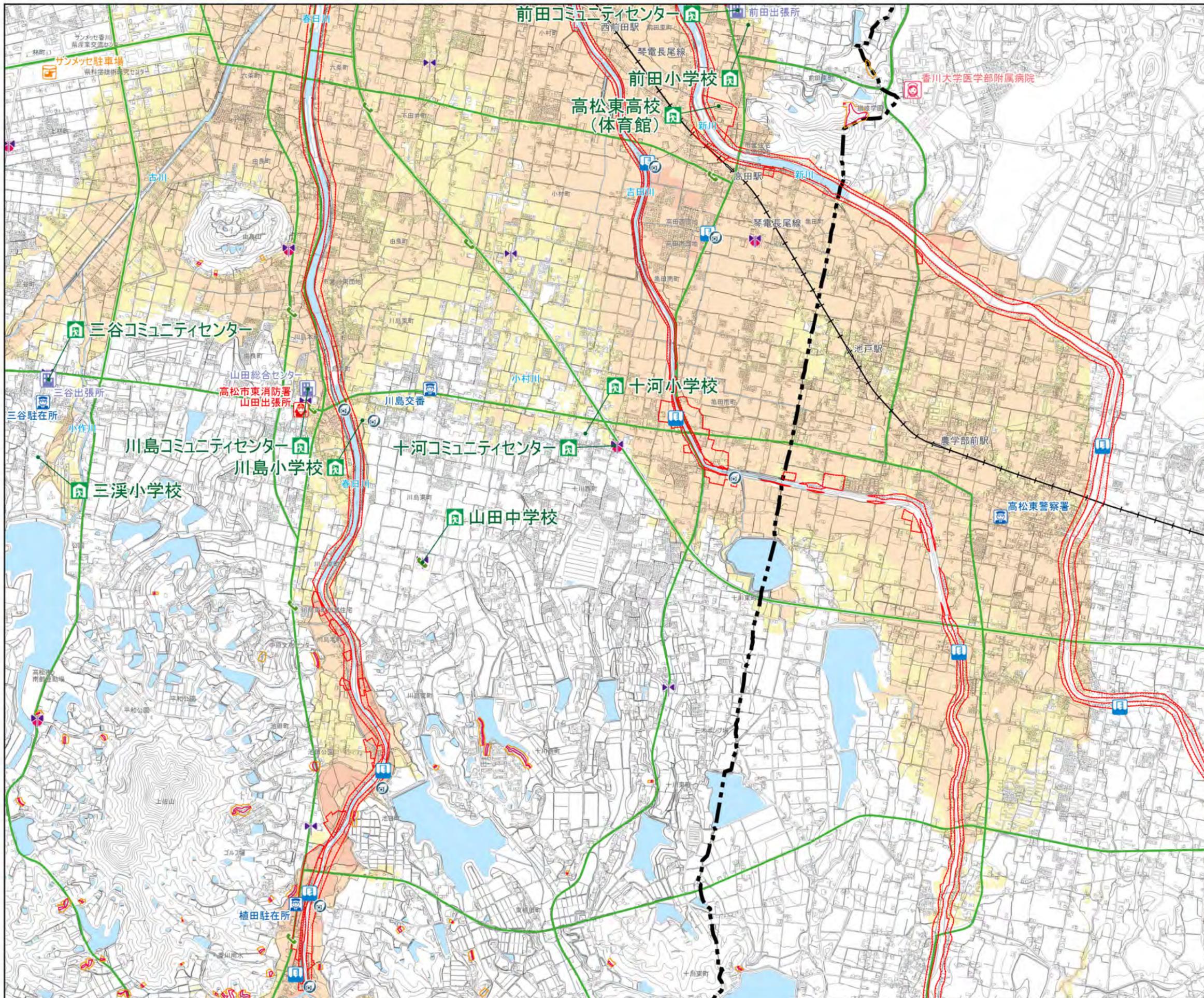
-  指定緊急避難場所・指定避難所
-  広域救護病院・市立病院
-  市役所・総合センター・支所・出張所等
-  消防署・消防分署・出張所
-  消防団屯所
-  警察署・交番・駐在所
-  ヘリコプター臨時離着陸場
-  公衆電話
-  屋外拡声子局
-  河川監視カメラ等
-  水位観測所
-  潮位観測所
-  地下道・アンダーパス
-  高松自動車道
-  国道・県道など主要道路
-  鉄道 (JR)
-  鉄道 (ことう)

## 土砂災害（特別）警戒区域

-  警戒区域（地すべり）
-  特別警戒区域（土石流）
-  警戒区域（土石流）
-  特別警戒区域（急傾斜地の崩壊）
-  警戒区域（急傾斜地の崩壊）

## 洪水浸水想定区域

- 浸水深
-  5.0m以上
  -  3.0m～5.0m未満
  -  0.5m～3.0m未満
  -  0.5m未満
  -  家屋倒壊等はん濫想定区域



# 様式5 高潮・土砂災害 ハザードマップ 【十河】 凡例

-  指定緊急避難場所・指定避難所
-  広域救護病院・市立病院
-  市役所・総合センター・支所・出張所等
-  消防署・消防分署・出張所
-  消防団屯所
-  警察署・交番・駐在所
-  ヘリコプター臨時離着陸場
-  公衆電話
-  屋外拡声子局
-  河川監視カメラ等
-  水位観測所
-  潮位観測所
-  地下道・アンダーパス
-  高松自動車道
-  国道・県道など主要道路
-  鉄道 (JR)
-  鉄道 (こつでん)

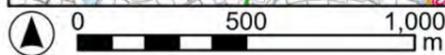
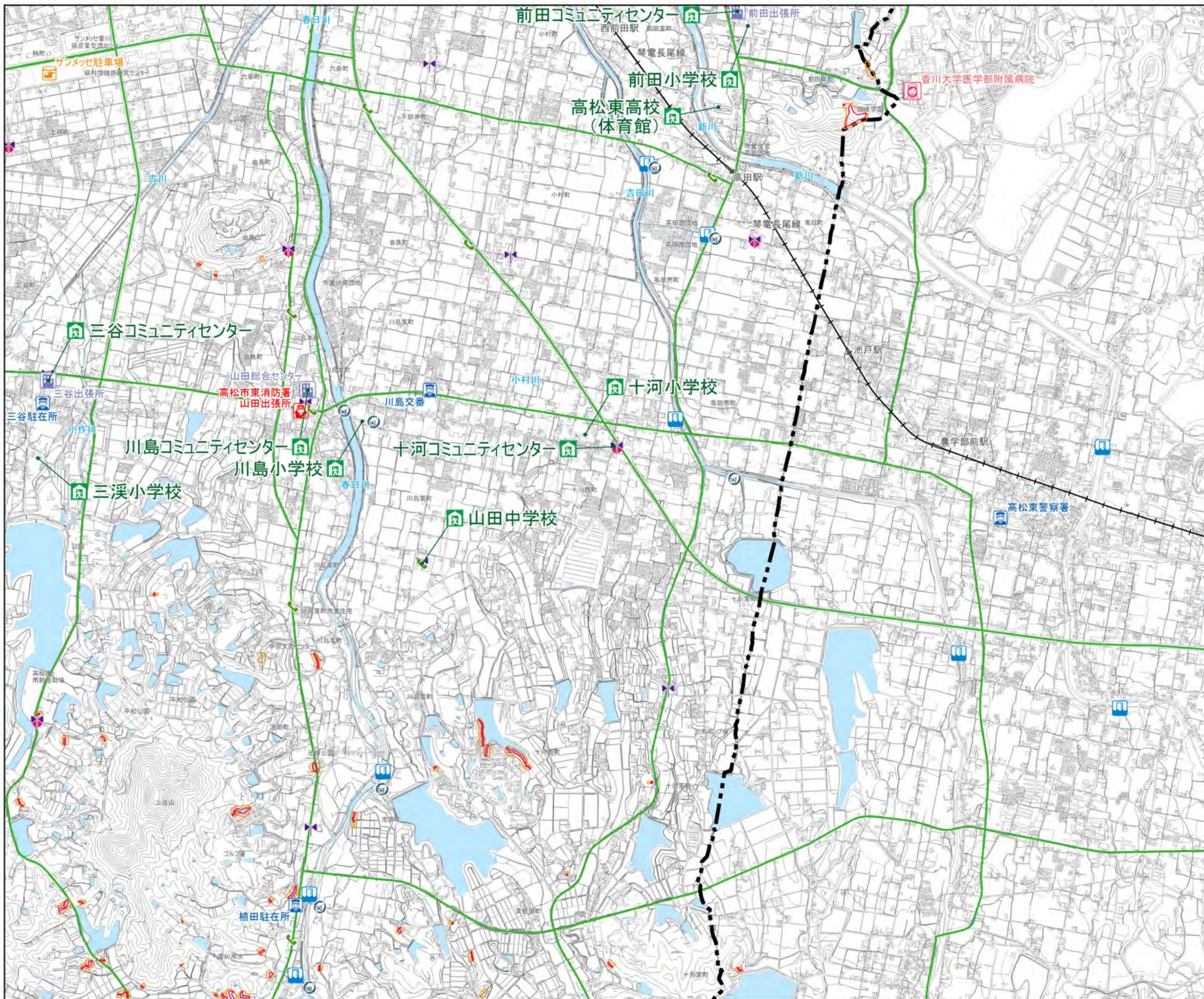
## 土砂災害 (特別) 警戒区域

-  警戒区域 (地すべり)
-  特別警戒区域 (土石流)
-  警戒区域 (土石流)
-  特別警戒区域 (急傾斜地の崩壊)
-  警戒区域 (急傾斜地の崩壊)

## 高潮浸水想定区域

浸水深

-  5.0m以上
-  3.0m～5.0m未満
-  0.5m～3.0m未満
-  0.5m未満



# 様式6 津波・土砂災害 ハザードマップ 【十河】 凡例

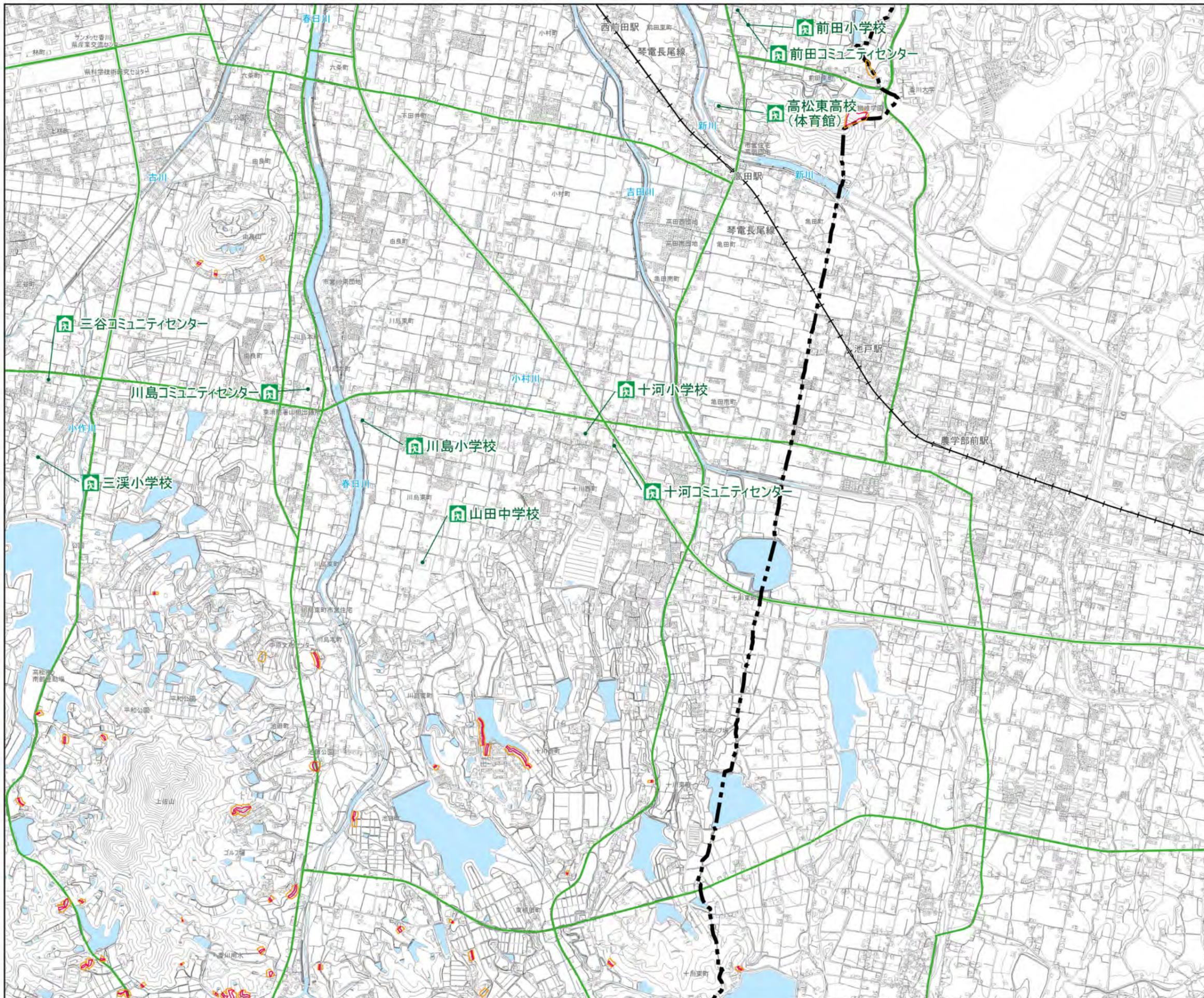
-  指定緊急避難場所・指定避難所
-  津波避難ビル
-  地下道・アンダーパス
-  高松自動車道
-  国道・県道など主要道路
-  鉄道 (JR)
-  鉄道 (ことでん)

## 土砂災害（特別）警戒区域

-  警戒区域 (地すべり)
-  特別警戒区域 (土石流)
-  警戒区域 (土石流)
-  特別警戒区域 (急傾斜地の崩壊)
-  警戒区域 (急傾斜地の崩壊)

## 津波浸水想定区域

- 浸水深
-  5.0m以上
  -  3.0m～5.0m未満
  -  0.5m～3.0m未満
  -  0.5m未満

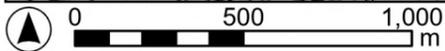


様式7  
旧版地図  
【十河】  
凡例

-  高松自動車道
-  国道・県道など主要道路



※昭和6年～12年に発行された5万分の1地形図  
測量法に基づく国土地理院長承認（複製）  
R 6JHf 422  
本製品を複製する場合は、国土地理院の長の承認  
を得なければならない。

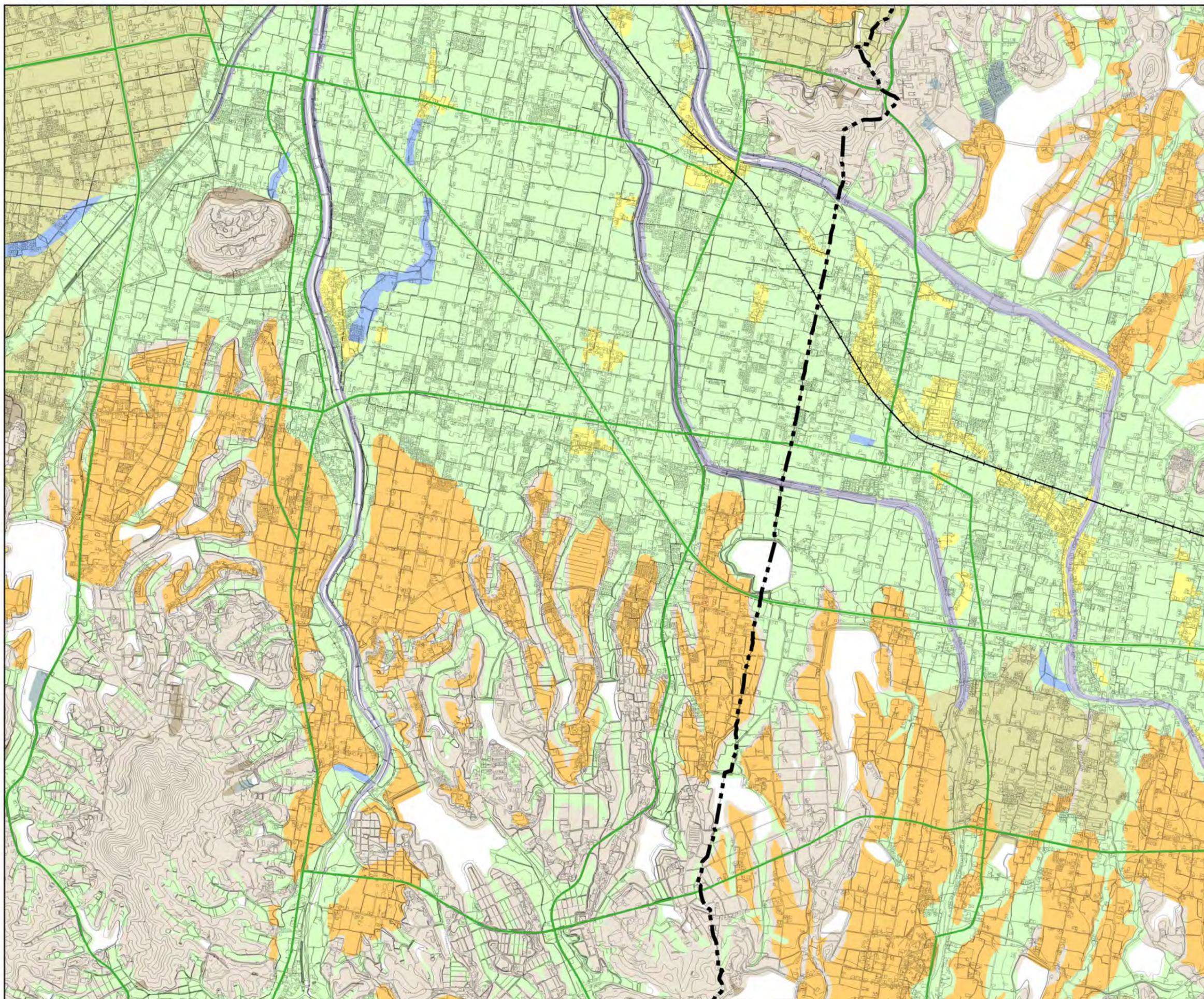


# 様式8 地形分類マップ 【十河】 凡例

-  高松自動車道
-  国道・県道など主要道路
-  鉄道 (JR)
-  鉄道 (ことでん)

## 地形分類図

-  山地
-  台地・段丘
-  山麓堆積地形
-  扇状地
-  自然堤防
-  砂州・砂丘
-  氾濫平野
-  後背湿地・湿地
-  旧河道・旧水部
-  河川敷・浜
-  埋立地  
(明治43年修正地図以降)



地形分類図は、国土地理院ベクトルタイル地形分類（自然地形）を使用しています。なお、五色台、讃岐塩江の図郭は、ベクトルタイル地形図の広域版、地形図、標高図、旧版地形図をもとに作成しました。

0 500 1,000  
m